

現地を見て来ました！

産業建設厚生常任委員会

6月13日、完成が待たれる国道56号片坂バイパスの市野瀬橋と拳ノ川トンネルの進捗状況を視察しました。
急カーブでトンネルもあり事故が多発する片坂を回避するため、窪川―佐賀道路工事が進められ、平成30年度に開通する予定です。また、稼働中の黒潮町缶詰製作所や佐賀避難タワーの工事現場も視察しました。



橋を守る6本のケーブル（市野瀬橋内部）



発破作業もあり、現場から遠くでの説明に（拳ノ川トンネル）



現物を前に、缶詰の新製品の説明を



梅雨空の下、杭うち作業中の佐賀避難タワー

臨時会

5月18日

【専決処分の承認】4件

●平成27年度一般会計の補正（専決）

この補正予算は、黒潮町保健福祉支援センターこぶしの雨漏り修繕工事507万円の内、前払い金を除いた304万円を、天候不順などにより、平成27年度から平成28年度への繰越明許費の専決処分を行ったもので、議会に報告すると共に、承認を求めるもの。
承認（全員）

以下の3件は、地方税法等の一部改正が平成28年3月31日に公布、4月1日からの施行に伴い、条例等の一部改正が必要となり、専決処分を行ったもので、議会に報告すると共に承認を求めるもの。

●税条例等の一部改正（専決）
承認（全員）

●固定資産評価審査委員会条例の一部改正（専決）
承認（全員）

●国民健康保険税条例の一部改正（専決）
承認（多数）

●平成28年度一般会計補正予算

1912万円を追加し、歳入歳出総額を121億1412万円とするもの。
可決（全員）

計上。

その他、この用務全般に携わる臨時職員の経費、出張旅費となっている。

※次ページの下段に紹介欄を載せています。

「世界津波の日 高校生サミット」

黒潮町で11月開催へ

■世界津波の日高校生サミットの運営経費 1672万円

サミットの運営経費の一部の新規計上。主なものとして、運営支援コンサルティング業務が専門的のため、一般財団法人日本国際協力センターへの業務委託費1443万円を

■新規就農者の育成と定着を図るための補助金

240万円

県の補助金（事業費の50%）を活用し、新規就農者の確保、及び定着を図るために、親元就農応援区分を創設し、農家子弟のUターン就農に対し、1人、1回限りで120万円を補助するもので、今回2人分を計上している。